

特集

# ハイテク推進セミナー

## 講師紹介 (講演順)

	グラフマイニング技術を用いたビッグデータの応用と高速化技術の取組み
	<b>鬼塚 真氏</b> Makoto ONIZUKA 1968年8月生 NTT 研究所入社 1991年 ワシントン大学客員研究員 2000年～2001年 東京工業大学 大学院情報理工学研究科 論文博士 2007年 電気通信大学 客員教授 2013年～2014年 NTT 研究所 主幹研究員(特別研究員) 2010年～2014年 大阪大学 情報科学研究科 教授 2014年～

	統計学は最強の学問に過ぎない
	<b>河本 薫氏</b> Kaoru KAWAMOTO 1966年4月生 京都大学 大学院工学研究科応用システム科学専攻修了。 1991年、大阪ガス入社。98年から2年間、米国ローレンスバークレー国立研究所にてエネルギー消費データ分析に従事。 2005年、大阪大学にて博士号(工学)を取得。 現在、ビジネスアナリティクスセンター所長

	ソーシャルメディアビッグデータが世の中を変える(具体的事例と今後)
	<b>澤 博史氏</b> Hirofumi SAWA 1969年1月生 1991年 大阪市立大学 理学部卒業、富士通株式会社に入社。 その後、双日株式会社を経て大手事業投資会社にチーフプロデューサー(統括部長相当)として入社。 2008年、株式会社イーレイセンス社外取締役に就任。 2009年データセクション株式会社 代表取締役社長に就任。現在に至る。

	システム論的健康管理と大規模な健康データの活用事例
	<b>土屋 直樹氏</b> Naoki TSUCHIYA 1977年1月生 2001年 神戸大学大学院 自然科学研究科修士課程修了。 同年 オムロンソフトウェア株式会社に入社。音声認証技術の開発に従事。 2005年 オムロン株式会社へ転籍。音を用いた製品検査技術の開発を経て、現在は家庭での健康管理を支援する生体計測とアプリケーションの研究に従事。 2009年 日本知能ファジィ学会 論文賞を受賞。日本知能ファジィ学会会員、IEEE会員。

	表現型関連遺伝子の探索に向けた生物医学ビッグデータ
	<b>中谷 明弘氏</b> Akihiro NAKAYA 1970年8月生 東京大学 大学院理学系研究科 情報科学専攻 1996年卒 大阪大学 大学院医学系研究科 ゲノム情報学共同研究講座 特任教授 博士(理学) ゲノム情報学

	ビッグデータが描く未来社会：2050年『モザイク・シティ』
	<b>一居 康夫氏</b> Yasuo ICHII 1969年4月生 早稲田大学理工学部建築学科 1992年卒 株式会社 大林組 本社設計本部 設計ソリューション部 課長 学士 建築設計